2026年11月5日

各　位

会 社 名　不二ラテックス株式会社
代表者名　代表取締役社長　近藤　安弘
（コード：5199　東証スタンダード市場）
問合せ先　取締役上席執行役員
管理本部長　金原　辰弥
（TEL　03-3293-5686）

2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

2026年5月15日に公表いたしました2027年3月期第2四半期（中間期）（2026年4月1日～2026年9月30日）の業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想数値と実績値との差異

(1) 連結業績予想数値と実績値との差異（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,635	199	150	128	100.99
今回実績(B)	3,636	212	173	215	170.00
増減額(B－A)	1	13	23	87	
増減率(%)	0.0	6.9	15.6	68.3	
(ご参考) 前期中間期実績	3,425	248	214	37	29.61

(2) 個別業績予想数値と実績値との差異（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,589	153	116	91.52
今回実績(B)	3,607	181	208	164.31
増減額(B－A)	18	28	92	
増減率(%)	0.5	18.8	79.5	
(ご参考) 前期中間期実績	3,383	221	42	33.63

(3) 差異の理由

2027 年 3 月期中間連結会計期間の業績につきましては、主力事業である精密機器事業が好調に推移した一方で、他事業は計画を下回る実績にとどまった影響により、連結売上高は業績予想対比でほぼ予想通りの水準となりました。

連結営業利益は、原材料費等の増加に伴う原価率の上昇を、主に販管費における物件費の抑制により吸収し、業績予想比で 13 百万円の増益となりました。

連結経常利益は、為替差損の縮小等により営業外費用が当初想定よりも低水準となったこともあり、業績予想比で 23 百万円の増益となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、真岡工場の移転遅延に伴い閉鎖費用計上が第 3 四半期以降に延期となったこと、また、閉鎖した旧栃木工場関連の一部設備等の資産処理に伴う損金計上の影響により課税所得が減少し、法人税等の負担額が想定よりも減少したことにより、業績予想比で 87 百万円の増益となりました。

個別の業績につきましても連結と同様の理由によるものです。

2. 今後の見通し

2027 年 3 月期の通期業績予想につきましては、本件以外の要因を含めて、適正かつ合理的に算定することができ次第、修正を公表いたします。

以　上